

お客様各位

富士通エフ・オー・エム株式会社

「基本情報技術者試験 平成27年度春期試験」の出題傾向分析について

日頃は、FOM出版をご愛顧いただきまして、誠にありがとうございます。

先般、4月19日(日)に実施されました基本情報技術者試験 平成27年度春期試験の出題傾向を分析しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 午前問題の出題傾向

今回の春期試験の「カテゴリ別」「問題形式別」の出題傾向は、次のとおりです。

※参考までに「平成26年度春期試験」「平成26年度秋期試験」の数値も記載しています。

●カテゴリ別

カテゴリ	大分類	H26 春 出題数	H26 秋 出題数	H27 春 出題数
テクノロジー系	基礎理論	11 問	11 問	8 問
	コンピュータシステム	9 問	13 問	15 問
	技術要素	24 問	22 問	23 問
	開発技術	6 問	4 問	5 問
	小計	50 問	50 問	51 問
マネジメント系	プロジェクトマネジメント	4 問	5 問	3 問
	サービスマネジメント	6 問	5 問	7 問
	小計	10 問	10 問	10 問
ストラテジ系	システム戦略	5 問	5 問	4 問
	経営戦略	8 問	8 問	9 問
	企業と法務	7 問	7 問	6 問
	小計	20 問	20 問	19 問
全合計		80 問	80 問	80 問

●問題形式別

テキスト内の解説の有無	H26 春 出題数	H26 秋 出題数	H27 春 出題数
用語(用語の説明や関連する用語を選択する問題)	27 問 (34%)	29 問 (36%)	26 問 (32%)
事例(具体的な事例に基づいて解答する問題)	40 問 (50%)	32 問 (40%)	41 問 (51%)
計算(数値や計算式を求める問題)	11 問 (14%)	16 問 (20%)	11 問 (14%)
データベース(データベース設計の知識が問われる問題)	2 問 (3%)	3 問 (4%)	2 問 (3%)
合計	80 問 (100%)	80 問 (100%)	80 問 (100%)

※なお、問題の分析はあくまでも当社独自の判断によるものです。

2. 午後問題の出題テーマ

今回の春期試験の午後問題で出題された取り扱いテーマは、次のとおりです。

午後試験の分野		選択/必須	H27 春 出題テーマ
情報セキュリティ		必須	インターネットを利用した受注管理システムのセキュリティ
コンピュータシステム	ハードウェア	6 問中 4 問選択	(出題なし)
	ソフトウェア		言語処理系
	データベース		自治会員の情報を管理する関係データベースの設計および運用
	ネットワーク		ホスト名の衝突
ソフトウェア設計			営業支援システム
マネジメント	プロジェクトマネジメント		プロジェクトにおけるコミュニケーションの評価
	IT サービスマネジメント		(出題なし)
ストラテジ	システム戦略		システム開発の投資評価
	経営戦略・企業と法務		(出題なし)
データ構造及びアルゴリズム		必須	クイックソートを応用した選択アルゴリズム
ソフトウェア開発	C	5 問中 1 問選択	換字式暗号
	COBOL		従業員の勤怠管理
	Java		セキュアプログラミング
	アセンブラ		階乗の計算
	表計算		学習進捗管理

3. 問題分析

今回の春期試験は、午前問題・午後問題ともに、例年並みの標準的な難易度でした。平成 22 年度以降、難易度はほぼ安定した状態が続いています。

【午前問題】

シラバス全体から幅広く出題される傾向、過去問題からの流用が多い傾向は、これまでと同様です。難易度は標準的といえます。

今回は「テクノロジー系」から 51 問、「マネジメント系」から 10 問、「ストラテジ系」から 19 問が出題されました。分野の出題数が増えたのは例年になかったことですが、全体に関わる影響はあまりないでしょう。

「テクノロジー系」の「技術要素」からの出題は 23 問と最も多くなっています。中でも、「セキュリティ」に関連する出題は 10 問と、中分類項目の中でも例年どおり最も多く、「キーロガー」「デジタル証明書」「SQL インジェクション攻撃」などに関する問題が出題されています。セキュリティに関する出題については、今後も多くの出題が続くと思われます。情報セキュリティ分野については重点的に学習する必要があります。

新しい問題としては、「署名鍵」「Web サーバのコンテンツ改ざんの検知」「コストプラス法」などが出題されています。新しい問題の出題率は例年 9%程度でしたが、春期は 4%程度と少なくなっています。

【午後問題】

全体を通して、取り組みやすい問題もいくつかあり、標準的な難易度です。

選択問題では、「ハードウェア」「IT サービスマネジメント」「経営戦略・企業と法務」に関する出題がありませんでした。全体的な難易度については例年並みといえますが、選択する問題によっては難易度の受けとめ方にばらつきがあると思われます。

また、「表計算」では、社内向けの学習教材の学習進捗状況をテーマに、IF 文を使って学習判定結果を表示させたり、学習開始日や学習完了日を設定するマクロを作成したりする問題が出題されています。前回より問題文がやや短くなっていることもあり、取り組みやすい問題です。

4. 試験動向

新試験に移行した平成 21 年度(2009 年度)以降、昨年度まで応募者は減少傾向でした。

ただし、今回の春期試験は、前回の平成 26 年度春期試験(65,141 名)に比べると、約 400 人増となり、応募者数の減少は下げ止まりの様子となっています。

今後も順調に増加傾向が続くのか、次回の平成 27 年度秋期試験の応募者数に注目ですね。

年度	春期	秋期	年間
平成 21 年度	90,752 名	107,800 名	198,552 名
平成 22 年度	92,108 名	100,113 名	192,221 名
平成 23 年度	88,001 名	82,090 名	170,091 名
平成 24 年度	75,085 名	79,674 名	154,759 名
平成 25 年度	66,667 名	76,020 名	142,687 名
平成 26 年度	65,141 名	74,577 名	139,718 名
平成 27 年度	65,547 名	—	65,547 名 (上期計)

5. 教材ラインナップ

当社の基本情報技術者試験教材のラインナップは、次のとおりです。

いずれも好評発売中！ ぜひご利用ください。

No.	教材名	型番 価格	説明
1	基本情報技術者試験 対策テキスト 平成 27-28 年度版	FPT1423 2,200 円 (税抜)	2013 年 4 月に公開されたシラバス(Ver3.0)に そって必要な知識を解説する教科書兼参考 書。 プログラム言語は「表計算」の解説のみ収録 しています。 ※プログラム言語「C」「COBOL」「Java」「アセ ンブラ」の解説は収録しませんので、ご注意 ください。
2	基本情報技術者試験 直前対策 2 週間完全プログラム シラバス Ver3.0 準拠	FPT1424 1,500 円 (税抜)	2013 年 4 月に公開されたシラバス(Ver3.0)に 記載されている用語の中から、出題傾向の高 い用語を抜粋して解説した用語集。 ※プログラム言語「C」「COBOL」「Java」「アセ ンブラ」「表計算」の解説は収録していませ んので、ご注意ください。

以 上